

矢萩竜太郎氏（ダンス）

<http://izuruba.jp>

1976年生まれ。ダウン症。1990年、ヴォルフガング・シュタンゲのワークショップに参加したことをきっかけにダンスをはじめ。

ダンスカンパニー“アミキ”のロンドン公演に3回出演。2007年7月「月・風・音・影」（齋藤徹／コントラバス、久田舜一郎／鼓@こまばアゴラ劇場）出演。

2010年6月ドイツ ヴッパタールで行われたジャン・サスポータス・齋藤徹主催のイベントに参加し、好評を博す。2014年夏、竜太郎10番勝負！開催。多くのアーティストと共演（東京6回・ドイツ4回）。ドイツ公演（ヴッパタール・ケルン・ポッフム・ドルトムント、国際交流基金助成）ではジャン・サスポータス、齋藤徹、ウテ・フォルカー、ヴォルフガング・ズーナと公演。その模様はDVD「ダンスとであって」（IZR-01）に収録され発売中。つくば国際アーティストインレジデンスオープニングで公演。

2015年、東京・京都ゲーティンステュートなどでジャン、ウテ、ヴォルフガング、徹との再会ツアー。蠶のダンサー庄崎隆志・齋藤徹と「竜太郎エアジンの四季」シリーズを展開中。

2016年春、DVDを持って再びドイツを訪問。好評を博した。

齋藤徹氏（コントラバス・作曲）

<http://travessiart.com>

舞踊・演劇・美術・映像・書・邦楽・雅楽・能楽・タンゴ・ジャズ・即興音楽・クラシック音楽・アジアシャーマニズム・韓国伝統音楽、障がい者などと積極的に交流。ヨーロッパ・アジア・アメリカでのフェスティバルで毎年公演・ワークショップを実施。

海外のコントラバス関連のイベントにも積極的に参加、新しい奏法、教育方法、ガット弦の使用などで注目されている。

2006年レーベルTravessiaを立ち上げCD・DVD制作、コンサート、ツアー、プロデュースを実施。アメリカ、フランス、イスラエル、韓国、日本でCD、DVD製作多数。NHK BS「即興」番組、神奈川フィル委嘱作品など多岐にわたる。蠶のダンサー庄崎隆志とは、演劇・テレビ（Eテレ手話の時間）・ライブなどで共演を重ねる。矢萩竜太郎とは10年来共演を続ける。久田舜一郎（能・小鼓）、平野壮弦（書）達とも共演。

